

# ちばけん公民館 スタッフニュース



## わがまちじまん!! きよなんまち「頼朝まつり」

鋸南町は、千葉県の名山鋸山の南に位置し、周囲を海と山に囲まれ年間をとおして温暖な気候、都心から約1時間という地理的条件に恵まれた人口約8,000人の小さな町です。日経ナイキプラスで外国人が行くディープジャパンの第2位に鋸山が選ばれ、脚光を浴びています。

その他にも、隠れたスポットがあります。それは鋸南町竜島海岸にある源頼朝上陸地です。源頼朝は石橋山の戦に敗れ、伊豆の真鶴から安房の国竜島(現在の鋸南町)へ逃れて来ました。頼朝が安房の地に滞在していたのはわずか14日間でしたが、安房の各地で味方の兵を集め、鎌倉に攻め上り日本で初めて武家政権を確立し、鎌倉幕府を開きました。頼朝にとって鋸南町竜島は人生のターニングポイントの地です。

その場所で今から7年前、頼朝挙兵830年を機に地域の歴史文化を広く知っていただくため「頼朝まつり」を開催しました。今年は、10月7日(日)に道の駅きよなんで開催します。公民館サークル「笹りんどう」の皆さんの手づくり甲冑に身を包んだ武将たちが、地元に残る頼朝伝説を英語ミュージカルで紹介します。

右上の写真は、今年の4月、頼朝公繫がり第60回鎌倉まつり行列巡行に参加した時の写真です。広域連携により結ばれた頼朝公のご縁を大切に、今後も増え続ける外国人観光客や東京2020を控え、地域の歴史文化の継承と魅力ある観光地域づくりを、地域のみなさんと一緒に目指していきます。



第60回鎌倉まつり行列巡行



源頼朝上陸地

## 浦安市堀江公民館 主催事業

# 「きぼう青年学級」が文部科学大臣表彰を受賞しました

就労する知的障がいのある方を対象として開催している「きぼう青年学級」は今年度で35年目を迎え、平成29年12月に「障害者の生涯を通じた多様な学習を支える活動」に係る文部科学大臣表彰を受賞しました。

この「きぼう青年学級」は、ノーマライゼーションの理念に基づき、就労する知的障がい者の余暇支援、地域交流事業の実施支援、社会的自立支援などを目的として、ボランティアスタッフの協力のもと地域に根差した公民館事業として開催しております。

### 【歴史】

浦安市の知的障がい者の青年学級「きぼう青年学級」は、昭和56年に市制がしかれ、その前後にたくさんの人々が転入してきた中、「遅れている浦安市の福祉の現状」を目のあたりにし、我が子の将来に不安を感じたお母さんたちの情熱的な行動によって生まれました。日頃、友達との“輪”の少ない子どもたちに月一度の日曜日、午後のひとときをふれあいの場に、そしていずれ遊びの中から生活実習等も盛り込んで意義のある場所を作りたいと昭和59年5月13日に最初の開級式が行われました。

その保護者の切実な思いに深く共感した教師・市職員などによって生まれ、公民館職員・親の会役員・教職員有志のそれぞれの役割と3者で構成する「運営委員会」によって、企画・立案・運営していました。その後、公民館との共催事業を経て、昭和62年からは堀江公民館の主催事業となり、平成12年、事業の見直しによって、「当事者主体」で就労する知的障がい者の社会的自立を支援し、日常生活に必要な常識を身につける等の自立性を伸ばすことを運営方針の柱とし、保護者や家族等のレスパイトケアとしても継続しています。

### 【活動の内容】

知的障がい者の休日の過ごし方を①より良い社会生活をおくるための、マナーやルールを身につける。②学級生相互の親睦と、互いに励まし合いながらより豊かな人間関係を育む。③いろいろな経験・活動を通じ、日々の生活のリフレッシュをする。の3つを目的として掲げ、昭和59年から実施しています。

### 【活動体制】

平成30年度の体制は学級生は30人、ボランティアスタッフは12人、職員5人となっており、ボランティアは有償で地域住民が中心で、他には福祉関係の大学生や社会人、教員経験者などで構成されています。1つの班に学級生6～7人。バスや電車を利用しての館外研修の場合は2班ずつの2グループ体制で活動しています。グループの引率には職員とスタッフが6人程度で進めています。

### 【活動の効果等】

就労する知的障がい者の社会的自立を支援、日常生活に必要な常識を身につける等の自立性を伸ばす支援をボランティアスタッフの協力のもと行うことができました。

平成25年度には30周年を迎え平成26年度には記念祝賀会、記念誌の発行をしました。「きぼう青年学級」の取組がきっかけに「きぼうよさこいクラブ」が誕生し、障がいの有無を越えて、よさこい踊りを楽しむ交流の場となっています。



# まちよりむらより、 持ちより公民館だより

## 国際大会の好影響をまちづくりへ～TOKYO2020 参画プログラムへの取り組み～

### 市原市内9公民館

市原市では、2018年世界女子ソフトボール選手権会場の1つに、またラグビーワールドカップ2019日本大会の公認チームキャンプ地の1つになっています。

さらには、2020年東京オリンピック・パラリンピックではニュージーランドのホストタウンとなっており、市では国際大会が続くこの時期に、その好影響をまちづくりに活かそうと、様々な取り組みを行っています。

そこで市内9公民館では、「TOKYO2020 応援プログラム」として23の講座を企画しています。さらに講座を大会組織委員会が行っている「東京2020参画プログラム」に登録しています。

スポーツ・健康分野では、パラスポーツの体験講座やラグビーのルールを学ぶ講座、教育や文化の分野では、語学や外国料理を学ぶ講座、ボランティア育成講座、子ども茶道教室など、講座の内

容は、多岐にわたります。こうした講座は、各館に配置されている社会教育指導員が工夫をこらし、多様な主体との連携により企画した講座です。

この取組により、2つの国際大会を盛り上げるとともに、オリンピック・パラリンピックに対する市民の機運を高めていきたいと考えています。

また、こうした取組が一過性で終わるのではなく、地域の活性化に寄与できるよう市民の「学びたい」「活かしたい」「つながりたい」を支援していきたいと考えています。「ひときらめく 学びのまち いちはら」を目指し、これからも頑張ります！



## 公民館カフェで地域おこし

### 富津市中央公民館 ☎0439-65-2251

きっかけは、「中央公民館の図書室をなんとかしたい」という利用者の声でした。

公民館の図書室を利用している子育て世代のママさん達が、「もっと整理したい」「居心地のいい空間にしたい」という熱意から、「nigiwai(にぎわい)」というグループが生まれました。

活動の当初は、廃棄対象となった本の『除籍』をする作業から始まり、現在では、図書室の整理のほか、閲覧室の様様替えや、倉庫掃除のお手伝いなど、様々なボランティア活動を行っています。

これらの作業が進むにつれ、本が好きなシニア世代も加わり、約20人ほどのグループとなりました。

こうして除籍された本は市民へ無償配布することとなり、自分たちの手で「図書リサイクル会」を行うことになりました。

実施にあたり「nigiwai」さんは、図書リサイクル会だけでなく、「公民館をもっと盛り上げたい、地域が元気になるようなイベントとしてやりたい」という熱意から、「地域密着チャリティーイベント“公民館カフェ”としてやろう！」となり、開催に

至りました。

3月に行った初回では、カフェコーナーのほか、軽食の販売、自由工作ワークショップ、中庭音楽会、図書リサイクル会を実施。

続いて、6月の第2回ではこれらに加えて、チャリティーマルシェ“あじょまーる”や、市の移動図書館バス“さくら号”も合流するなど、大人から子どもまで、一日中たのしく過ごせるイベントとなりました。

「nigiwai」代表の富井さんは、「活動を応援してくださる人たちのおかげで、素敵な時間をつくることができました。これからも、こういった活動を続けていきたいと思っております」と、語っていました。

中央公民館では、こういった熱意あるグループを中心に、地域おこしのきっかけづくりを続けていきたいと思っております。



# まちより むらより、

## 【英語で遊ぼう】～歌、絵本等遊びを通じて慣れ、親しむ～

いすみ市岬公民館 ☎0470-87-6111

いすみ市岬公民館からご紹介する主催事業は、「英語で遊ぼう」です。この事業は、幼少の頃から歌、絵本、ゲーム等子どもの大好きな「遊び」を通じて、楽しみながら英語に接し、慣れ親しむことで英語によるコミュニケーションの素地を養うことを目的として行っています。

対象としては、いすみ市内の保育所の年長児及び市内の小学校1年生から3年生の児童で、市内各地域(夷隅、大原、岬)それぞれ25人の定員で、5月



から3月までの11か月間、月1回ずつ開催しています。講師は、英語教育指導者であり国際交流活動、ボランティア通訳、絵本を通じての子育て支援活動等多岐にわたり活動されている莊司和嘉子さんと女性アシスタント1人の方をお願いをしています。

毎年申込み開始から数日で定員に達するほど、人気のある主催事業となっています。

まずは、「あいさつ」から自分の気持ちを相手に伝えること、英語の基本的なリズムと音の流れを身に付ける最高の教材であるマザー・グースを使っの所作あそびで英語の特殊なリズムを体で学んでもらうこと、たくさんの絵本を見ながらおはなしを英語と日本語で聞いて劇遊びをすることやイースターやハロウィンなどを体験し、異文化に触れさせることで、言葉の面白さや楽しさ、また豊かさにも気付かせることを指導目標にしています。

これからも、なお一層英語に親しんでいけるような楽しい企画を考えていこうと思います。

## 音楽の輪で町づくりを！

白井駅前公民館 ☎047-497-1151

音楽でみんなが繋がり、地域の“輪”で新しいまちづくりを…というコンセプトのもと「ミュージックフェア～輪音～」を開催しています。チャリティーイベントとし、今年度は白井駅前商店会のイルミネーションと高校生まで無料の「しろい子どもランチ会」を行っている団体に寄付することも目的でした。

近隣にある高校の合唱部から始まり、自主事業で行っている「バンドチャレンジ講座」のメンバーも含め個性豊かな7団体が様々な音楽を演奏。

「バンドチャレンジ講座」のメンバー構成もバラエティに富んでいます。

講座を通して世代間交流を図り、互いに支えながら一緒に頑張ることができました。

講師は地域のパパさん。バリバリ仕事もされている中、講師をお務めくださいました。

地域の大人が子どもたちを見守り、温かな愛情を注がれて育った子どもたちが地域を活性化していく循環としての“輪”も大きなテーマでした。

しかし、実際は音楽でひとつになるのは難しく、みんな一生懸命、地域のことを考え取り組んでいるのになぜ？という瞬間がたまにあります。でもそれは当然のこと。ジャンルや経験、スキルが違うのですから…。ここがスタッフの頑張りどころでした。

そんな音楽的にみた混在感が、地域の有り様と似ている感じがして活動を続けています。自分とは違う立場の相手を理解するのは、楽器のチューニングに似ています。相手やまわりと一体化していく中で、個々の思いを調整していくことが重要だとバンドや音楽活動は教えてくれました。

これからも地域課題解決に向け、地域全体で活動を続けていきます。



# 持ちより公民館だより



## 天文教室～みんなで夜空を見よう～

睦沢町立中央公民館 ☎0475-44-0211

睦沢町の中央公民館が完成したのは、昭和50年。同じ敷地内に「睦沢町立歴史民俗資料館」「睦沢ゆうあい館」を併設していて、近くには「睦沢町総合運動公園」もあり、町の生涯学習活動の拠点となっています。

そんな公民館の人気教室は、公民館の屋上に設置された天体望遠鏡で夜空を観察する「天文教室」です。

公民館が完成した当初には天体望遠鏡はなく、観測ドームだけ作られていましたが、昭和58年に口径30センチの反射赤道儀の天体望遠鏡が設置され、全国でも公民館としては初めての、素晴らしい設備が設置されました。30年以上経過した今でも、定期的に整備され、私たちを広大な宇宙へと招待してくれています。

公民館では、この天体望遠鏡を使った「天文教室」を毎月開催しています。空気が綺麗な睦沢だけに晴れた日の夜空は肉眼でも無数の星が観察で

きますが、この望遠鏡を覗けば月や土星の模様・環など太陽系の惑星はもちろん、遠い銀河の姿まで捉えることができます。

参加者は、幼児から高齢者まで、老若男女問わず参加され、「この教室を知って、初めて公民館にきた」「他の教室にも参加してみたい」などの声が聞かれ、公民館利用者の高齢化や減少が進む中で、今まで公民館を利用したことがなかった人たちが、公民館を知り、来てもらうきっかけとなる役割を果たしています。

今後も、住民の方が「学びたい」「挑戦したい」と思えるような様々な事業を行い、町の生涯学習の拠点となるような公民館づくりをしていきたいと思えます。



## 『世喜宿』地域の特性を生かした講座

野田市関宿公民館 ☎04-7196-1100

野田市は千葉県の最北端にあり、関東平野のほぼ中央に位置しています。市の東を利根川、西を江戸川、南を利根運河によって三方を河川で囲まれています。昔から醤油の醸造で有名です。野田市には公民館が11館あります。その中で関宿公民館が一番北にあり、千葉県最北の公民館です。

関宿公民館のある関宿地区は江戸時代には関宿藩が置かれ、関宿城の城下町として栄え、また水上交通の要衝として関所が置かれ、日光東往還の宿場として陸上交通の要衝でもあり下総有数の繁栄を誇った場所です。関宿地区内には多くの史跡が見られ、歴史の重みを感じます。また、第二次世界大戦を終結させるという偉業を成し遂げた第



42代内閣総理大臣鈴木貫太郎翁の記念館があり、そこで貫太郎翁の功績を偲ぶことができます。ちなみに題字の『世喜宿』は、江

戸時代の石碑に刻まれた関宿の名前です。

関宿公民館では、こういった地域の特性を生かし、地域に密着した学習や講座を開催しています。今年度前期講座「世喜宿歴史見てある記」では講師に千葉県立関宿城博物館の学芸課長をお招きし、関宿にゆかりのある人物、歴史などを学び史跡を訪ね、歴史ある関宿地区について見聞を広めています。また、同じく前期講座「世喜宿水辺探索」では地元の関宿水環境保全会の方や地域の自然科学ライターの方を講師として、自分たちの身近にある利根川、江戸川や随庵堀などの水辺を探索し、動植物の生態観察、魚類調査等に参加し自然豊かな関宿地区の魅力を学んでいます。

その他、65歳以上の高齢者を対象に講座「せきやど長寿大学」を開催し、今年度は「健康が一番ー健康寿命を延ばそう」をテーマに年8回実施します。今後も地域の生涯学習の拠点としての公民館を目指して地域の特性を生かした講座の企画運営をしていきたいと思えます。

シリーズ・県内の  
**元気館**

## 蓮沼交流センターがオープン



山武市蓮沼出張所跡地で建設を進めていました「蓮沼交流センター」が、平成30年3月11日にオープンしました。

この施設は、活発な交流を促進するコミュニティの中核となる公民館や健康増進室、地域の活性化を図るイベントスペースやクッキングスタジオ等で構成する津波避難のための機能を備えた複合施設です。

また、屋外にはキャンピングカーが、有料で電気や水を補給できるキャンピングカー用フックアップ施設を、市内の交流人口を増やす目的で設置しました。

### ○安心して避難できる津波避難施設

屋上までの屋外階段、3階までのスロープおよび備蓄倉庫を備え、停電時には避難階である3階以上で必要最小限の電気・電源が確保できます。また、建物は津波の抵抗を受け流し、倒壊を防ぐ構造になっています。

### ○健康増進室

#### 5階 トレーニングルーム

#### 4階 スタジオ・カルチャールーム

トレーニングルームは、運動したいときに気軽に利用できる施設です。ランニングマシンやエアロバイクを使った有酸素運動、ダンベルやマシンを使った筋力トレーニ



5階 トレーニングルーム

ングができます。ご利用時には、会員登録およびガイダンスの受講が必要です。

また、スタジオおよびカルチャールームは、有料で貸し出しが可能です。



4階 スタジオ

### ○蓮沼公民館(施設の貸し出し等の総合受付)

#### 3階 会議室・調理実習室・和室

#### 図書コーナー・総合受付

公民館主催事業として、平成30年度はアルファベクス教室・布ぞうり教室・フラワーアレンジメント・料理教室などの開催を予定しています。

また、子ども向けの図書を中心に約3,000冊を備えた図書コーナー、調乳用温水器を備えた授乳室やおむつ替え室もあります。一般個人の方、ク



3階 図書コーナー

ラブやサークルでのご利用もできます。

### 2階 多目的スタジオ

#### 1階 クッキングスタジオ・イベントスペース

多目的スタジオは、ヒップホップダンスや社交ダンス、また、武道・軽スポーツ・展示会等幅広くご利用いただけます。

クッキングスタジオは、地域の食材を使った季節の料理教室を展開し、地域食材の普及に努めます。



1階 キッチンスタジオ

イベントスペースでは、期間を定めて花と緑のフェア、地元名産品即売会や山武市サマーカーニバルにあわせた花火鑑賞会等の各種イベントを開催します。

### 【問合せ先】

#### 蓮沼交流センター

山武市蓮沼八の4832-3 ☎0475-86-2201

開館時間：午前9時～午後9時30分

休館日：月曜日および年末年始



2018年(平成30年)度 (2018年5月1日~2019年5月1日)

# 公民館総合補償制度

本制度は、公益社団法人全国公民館連合会(全公連)の制度です。市町村の公民館および自治公民館、また社会教育法に定める「公民館の目的」に寄与する施設等で公民館に準ずるものとして全公連が加入を認めたものは、名称を問わずご加入いただけます。指定管理者制度を導入された施設もご加入いただけます。

## 3つの補償で公民館活動をサポート

### 1. 行事傷害補償

【災害補償保険(公民館災害補償特約、熱中症危険補償特約)+見舞金制度】

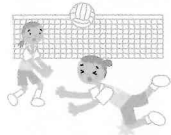
#### 保険

- 公民館行事参加者のケガを補償
- 公民館利用者のケガを補償
- 行事往復途上のケガを補償
- 行事の事前練習や事前準備、後片付けでのケガを補償
- 食中毒や熱中症を補償

#### 見舞金制度

- 急性疾病に、死亡弔慰金、入院見舞金をお支払いします。
- 特定災害により公民館建物やその収容動産に損害が発生した場合に、見舞金をお支払いします。

#### 【補償例】



- バレーボール大会参加者が転倒して負傷。

### 2. 賠償責任補償

【賠償責任保険(施設所有管理者特約、昇降機特約)】

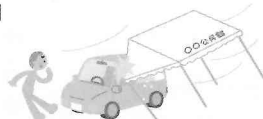
#### 保険

- 公民館の施設・設備等\*の欠陥や業務運営のミスにより、第三者にケガをさせたり、財物を損壊したことにより、公民館が法律上の賠償責任を負担しなければならない場合に補償

※公民館が所有、使用または管理する財物への賠償事故などは対象になりません。

\*施設にある昇降機(エレベーター、エスカレーター)の所有、使用、管理に起因する賠償責任も含まれます。

#### 【補償例】



- テントの張り方が悪く風で飛ばされ、行事来場者の車を破損。

### 3. 職員災害補償

【普通傷害保険(就業中のみの危険補償特約)+見舞金制度】

#### 保険

- 公民館事業や業務に携わる方の公民館業務中のケガを補償

#### 見舞金制度

- 公民館事業や業務に携わる方の病気や業務外のケガ、業務中の地震によるケガに死亡弔慰金や入院見舞金をお支払いします。

#### 【補償例】



- 職員が業務中に脚立から転落して負傷。

## 公民館総合補償制度の特長

### (1) 補償範囲や対象者が広い、公民館専用の制度です。

- 全公連が運営する「見舞金制度」に「保険」を組み合わせた公民館や類似公民館の専用の制度で、安心して公民館活動を行っていただけるよう幅広い補償になっています。

#### ★行事傷害補償制度のここがおすすめ★

- 日本国内であれば行事の場所は問いません。 ※別に定める危険な運動中等は対象外です。
- 行事参加者や利用者の居住地は問いません。
- 公民館公認のサークル活動参加者や有償・無償を問わず公民館ボランティアや講師も補償します。
- 公民館が他の団体等の行事に派遣する行事の参加者も補償します。
- 宿泊をとまう行事も対象です。

### (2) 年1回の手続きで安心です。

- 年1回の手続きで年間の主催、共催行事が対象になり、個別の行事の通知は不要です。うっかりして保険の手配を忘れる心配がありません。

### (3) 掛金の割引制度もあります。

- 同一市町村内で10館以上まとめて加入されると、行事傷害補償の保険料と見舞金制度掛金に割引が適用できます。
- 職員災害補償の保険料には、団体割引25%、過去の損害率による割引25%を適用しています。

このご案内は、本制度の概要を説明したものです。詳しい内容につきましては「2018年(平成30年)度版マニュアル 公民館総合補償制度の手引き」をご覧ください。また、本制度全般のお問い合わせ、資料請求等は、エコー総合補償サービスまたは損保ジャパン日本興亜までお寄せください。

■引受保険会社  
**損害保険ジャパン日本興亜株式会社**  
 営業開発部第三課  
 〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1  
 TEL 03-3349-3820 FAX 03-6388-0157

■取扱代理店(お問い合わせ・資料請求先)  
**エコー総合補償サービス株式会社**  
 〒101-0047 東京都千代田区内神田2-6-9  
**TEL : 0120-636-717**(通話料無料)  
**FAX : 0120-226-916**(通話料無料)

# 平成30年度定期総会を開催しました

平成30年5月24日(木)午後1時から千葉市生涯学習センターを会場に平成30年度総会を開催しました。来賓として、千葉県教育庁教育振興部生涯学習課社会教育振興室主幹兼室長 松田裕二様、同室の社会教育主事 板屋剛様、さわか県民プラザ事業振興課課長 上原和浩様をお迎えし、ご登壇いただきました。

関貴美代会長のあいさつのあと、平成30年度公民館功績者表彰が行われ、感謝状 被推薦者4人、公民館永年勤続功績表彰 被推薦者13人が表彰されました。

来賓の千葉県教育庁教育振興部生涯学習課社会教育振興室主幹兼室長 松田裕二様より、ご祝辞をいただきました。

受賞者の皆様、おめでとうございます。

総会では、各部会から平成29年度の事業報告、平成29年度歳入歳出決算報告並びに会計監査報告がありました。事業報告の中で、各種研修活動、各部会・委員会活動の取り組みが他県等から高い評価を得ており、職員の資質向上に向けた活動にいつその期待が寄せられているとの報告がありました。また、平成29年度は改革初年度ということで、組織・輪番体制の見直しを行い、今後の研究大会でのスリム化と平準化を意識しながら取り組みを進めていくとのことでした。平成30年度事業計画、平成30年度歳入歳

出予算、役員等の役員改選について、ご審議いただき、それぞれ承認されました。

総会に引き続き、講師に吉田博彦<sup>よしだひろひこ</sup>氏をお迎えし、「文部科学省機構改革と今後の公民館」について講演会を開催しました。

### 感謝状

氏名	所属	勤続年数
鳥海サトエ	船橋市北部公民館運営審議会	18年
岩浅 宗之	船橋市北部公民館運営審議会	14年8ヶ月
塙 勉	浦安市公民館運営審議会	10年2ヶ月
上原 元則	野田市公民館運営審議会	20年1ヶ月

### 公民館永年勤続功績表彰

氏名	所属	勤続年数
大塚香奈子	千葉市花園公民館	11年
島村千代子	船橋市東部公民館	10年
坂口 豊	船橋市高根公民館	18年
佐藤 睦美	船橋市習志野台公民館	10年9ヶ月
長島由美子	浦安市中央公民館	11年
松原 和子	浦安市堀江公民館	13年9ヶ月
北村 章代	浦安市美浜公民館	14年9ヶ月
橋本 敏之	柏市中央公民館	10年
戸田 裕子	八街市中央公民館	10年
松本 雅明	印西市立中央駅前地域交流館	10年
本橋萬里子	館山市館山地区公民館	11年6ヶ月
小形 正己	館山市船形地区公民館	10年11ヶ月
會澤 直也	君津市小糸公民館	10年



吉田博彦氏の講演会



受賞者からのあいさつ